

---

---

<水球陣>京大戦

H27.8.11 対京都大 @二食下プール

東大	5 5 4 7	計21
京大	2 0 1 2	計5

得点者：浪間(5)、池亀(4)、石田(7)、梶原(1)、根東(1)、谷口(2)、岡(1)

七帝戦前の、大事な京都大学との試合。相手は、新チームで挑んでくるため、どのようなチームであるかはわからないが、しっかりとこの試合を勝ち、七帝戦に向け志気を高めるための大事な一戦である。

#### 第1ピリオド

序盤、両チームなかなか点を取れない中、池亀がハンツーを決め東大が先制する。その後も浪間がカウンターを決めるなどで、三点を追加する。しかし、東大は一瞬の守備の間をつかれて、フリースローからシュートを決められる。その後、両チームとも一点ずつを加えて、5-2で第1ピリオドが終了。

#### 第2ピリオド

開始後、東大は何度もチャンスを作るもシュートを決めきれない。その後、パスミスからピンチを招くも疋田のセーブによりきりぬける。追加点をあげて流れを引き寄せたい東大は、岡がキーパーとの一対一を落ち着いて決める。そのまま流れを引き寄せた東大は、その後も確実に追加点をあげていき、10-2で第2ピリオド終了。

#### 第3ピリオド

今までの流れのままさらに点差をつけたかった東大だったが、京大のフローターにバックシュートを決められ先に点を取られてしまう。その後もピンチを何度も招くが、疋田の好セーブにより得点を与えない。そこから流れを取り戻したい東大は、退水のチャンスを谷口がしっかりと決める。そのまま、流れに乗った東大は、3点を追加し15-3になったところで第3ピリオド終了。

#### 第4ピリオド

開始直後、チャンスをつくるもオーバーで逃してしまう。それからは、両チームともパスミスが続きチャンスを生み出すことができない。先にチャンスをつくった東大は石田がそのチャンスを決める。その後も、着々と点を積み重ねていく。終了間際に京大に2点を返されるも、試合は21-5で東大の勝利で終わった。

大差をつけてからも最後まで集中して点を取りに行き勝つことができたことはよかったことだが、前半でのシュートの早打ちで外したり、パスミスが多かった。七帝戦に向け、その部分を残りの練習でしっかりと修正していきたい。

最後になりましたが、応援にいらしてくださった 林さん、岩村さん、競泳陣のメンバーの方々、本当にありがとうございました。

(文責 宮内悠太)

---